



# WEEKLY REPORT

福島グローバルロータリークラブ 週報



- 例会場：開成山大神宮参詣者休憩所 ● 開会点鐘：19:00
- 事務局：〒960-8031 福島市栄町 1-35-1602
- 連絡先：080-6043-8035 ● Mail：fglobalrc@gmail.com

vol. 16

## ～ガバナー公式訪問～



会長あいさつ



2012-13 年度 会長

山田 覚

皆さんこんばんは。昨日  
は猪苗代湖の水草回収に参加  
された方は大変お疲れ様  
でした。  
私も参加する予定でしたが、  
急用が入りまして不参加  
となりました。

前回の水草回収は風と雨に苦しめられましたので、今回用に新しい防寒具を用意し、準備万端で臨んでいたのですが、急遽出張になってしまいました。クラブ奉仕委員長に撮影していただいた写真を見させていただきましたが、前回に増して風が強そうでした。水草の量もかなり多そうでした。あの水草をやっつけることができなかつたのは大変心残りでした。

また、米山記念奨学生の体験発表会も午後から開催されました。米山学友会会長のチンタカさん主催で、奨学生の日本での体験発表が芳賀地域公民館で行われました。善方幹事と石井副会長が出席して下さいました。奨学生たちの生の声が聞けるということで、非常に楽しみにしておりました。また、多国籍料理が振舞われるということで、こちらも楽しみにしておりました。あとで、どんなご飯が出たのか、教えてもらおうと思います。企画から、運営をされたチンタカさん、大変お疲れ様でした。

さて、本日は伊藤ガバナーを迎えてのガバナー公式訪問でございます。会長幹事会ではガバナーに叱咤激励いただき、私も幹事も身の引き締まる思いでございます。また、おみやげや、スマイルボックスもいただきました。さらに田中 RI 会長直筆

色紙もいただきました。

今夜の例会ではロータリアンである喜びををかみしめております。

先ほどクラブ協議会では伊藤ガバナーよりアドバイスをいただきました。伊藤ガバナーほどロータリーに熱意をお持ちの方はいないでしょう。ガバナーのアドバイスを活かし、今月の地区大会、12月のクラブ総会にむけてみなさん力をあわせて進んで行きましょう。

今月から綱領の唱和を行いました。ロータリーの精神を非常に強く表しております。綱領の解釈、和訳に関しては現在、多くの方が新しい和訳を作ろうと検討しております。まずは綱領に触れることが大切であると考え、今月より月初めは綱領を唱和したいと思います。ゆくゆくは原文の唱和も進めていきたいと考えております。

今月は財団月間でございます。本日はガバナーより、財団についてお話いただけることになっております。未来の夢計画は大きく内容が変わります、皆さんも常に財団についてアンテナを張り、情報を集め、どのような奉仕ができるのか、未来に夢をはせていただきたいと思います。

Program

1

### ガバナー卓話

RI2530 地区ガバナー

伊藤 浩様



昨年の12月の末に雪降るときにガバナーエレクトとしてこちらの方に訪問いたしました。その後も来てみたいと思いつつ、なかなか来れなくて今日に至りました。

私はガバナーになりましたら、山田会長さんをはじめ、67人の会長さんと同じ目線で1年間ロータリーの運営に関わって行こうということで、私が以前会長の時の「ロータリーの精神を実践しよう」というテーマを地区のテーマとして設定させて頂きました。

そのことについて、今年度はひとつ新クラブが出来ました。県北第2分区に「福島しんたつロータリークラブ」ができることになりました。68クラブとなること今、はじめてお知らせいたします。

私はロータリーに入りまして、比較的早い時期、30代で幹事を引き受けました。私が会長になるときはじめてPETSが始まりました。

11月はロータリー財団月間です。ロータリー財団の地区補助金セミナーが来月あります。未来の夢計画など新しい財団のシステムの内容把握のためにはロータリー財団の勉強が必要

です。私の同期のガバナーで財団委員長経験者はたった2人です。ロータリー財団のしくみについて話すと何時間もかかりますので、ロータリー財団アーチ・クランプのお話を少しします。

アーチ・クランプは1869年にペンシルベニア州カヌートビルの貧しい家庭に生まれ、12歳で学校を辞めて家業を助けるために仕事に就きました。16歳の時、クヤホガ材木会社の使い走りになり、懸命に仕事をして、片道4マイルの距離を歩いて夜間学校に通いました。成果を上げ、会社の経営が危なくなった時、クヤホガ材木会社はクランプをマネージャーに昇格させました。彼は会社の経営を好転させ、発展させました。銀行や汽船会社など、数々の企業の社長や副社長に就任しました。

1911年クリーブランド・ロータリー・クラブの創立会員となったクランプは、1912年にはクラブ会長になり、1916-17年度当時は国際ロータリー・クラブ連合会会長、現在のRIの会長となりました。

彼は単に学業や職業に精を出しただけでなく、独学でフルートを勉強し、素晴らしいフルート奏者となりました。クリーブランド・シンフォニー・オーケストラのフルート演奏家となり、シンフォニーで演奏を続けました。文化的な活躍もしました。

1917年、アーチ・クランプはアメリカ・ジョージア州アトランタで開催された国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で、慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案しましたが、その後11年なかなかお金は集まらなかったということです。

1928年、この基金による事業開始の時がきたとして、基金の名称をロータリー財団と改め、定款・細則も改定されました。この変更で、すべて元RI会長で構成される管理委員会が新しい財団を運営し、資金は国際ロータリーと別に管理することが規定されました。ここでRIと財団が別れたわけです。

1929年の世界恐慌後、さまざまな慈善活動に対する寄付金が枯渇するようになりました。第2次大戦を経て、1947年1月27日に、ポール・ハリスがシカゴの自宅で亡くなりました。アーチ・クランプも1951年に亡くなりました。

その後ロータリー財団は、多くのロータリアンによって、大きく花開くことになりました。緒方貞子さんは第3期の財団国際親善奨学生でした。

新しいロータリー財団の仕組みではネットでの受付など、仕組みが変わります。このクラブの出番ではないでしょうか。ぜひ広い視野でよく勉強してよい活動をしてください。

アーチ・クランプは言っております。「ロータリー財団は、レンガや石の記念碑を建てるものではない。たとえ、大理石に碑名をきざんだとしても、やがてはくずれてしまうだろう。真鍮を使ったとしても、いつかは汚れてしまうだろう。だが、心の中に碑銘をきざむなら、われわれがきざんだものは永遠に輝き続け、文明の続く限り、ロータリーを不滅のものとするだろう」。

どうも御静聴ありがとうございました。



Program  
**2**

**ゲストスピーチ**



中央分区分区ガバナー補佐  
**挽野 喜孝様**

今年度に入りまして、今日が3日目の訪問でございます。皆さんと顔をあわせたり色々な交流がありまして近くなったという部分がございます。

先ほど伊藤ガバナーから25、6年前のお話が出ましたが、その年度に私はロータリアンとなりました。ガバナー訪問の時に入会式をしていただき、バッジをガバナーにつけてもらいました。後になってそのことがわかって素晴らしい機会に入会をしたと思いました。いま、地区大会ホスト郡山西北ロータリークラブさんが大変ご苦労して準備を進めていらっしゃいます。この地区大会を素晴らしい地区大会としたいと思っています。私からもお願いいたします。あいつつといたします。



中央分区分区幹事  
**小橋達夫様**

今年4か月過ぎまして、いよいよ地区大会を迎えますが、地区大会後にはコスモスさんと共同のIMもありますし、その時もまたお世話になるかと思っております。

安積ロータリーも創立20数年経っているのですが、先ほどのクラブ協議会のお話などを聞きますと大変刺激を受けます。今後ともよろしく。



地区協議会実行副委員長  
**柳沼 昭夫様**

最後になりました。みなさん長くなると疲れると思いますので、手短かに。地区大会17日18日よろしくお祈りいたします。たったそれだけです。

本日は運転手としてきました(笑)よろしく。

**スマイルボックスから**

- ・ガバナー公式訪問に補佐として参加させて頂きました。(挽野喜孝様)
- ・今年1年お世話になります。よろしくお祈りいたします。(小橋達夫様)
- ・伊藤ガバナー、挽野ガバナー補佐、小橋中央分区分区幹事、柳沼地区協議会実行副委員長、ようこそお越しくございました！(山田、善方、和田、小沼、西川)
- ・伊藤ガバナー様御指導有難うございました(角田)
- ・伊藤ガバナー様、挽野様、柳沼様本日はお越し頂きありがとうございます。これからも健康にご留意され、ご活躍されますよう、お祈りします。(石井)
- ・ようこそおいでくださいました。ありがとうございます。(脇谷)
- ・地区ガバナー伊藤浩様、中分区分区ガバナー補佐挽野喜孝様、地区協議会実行副委員長柳沼昭夫様、郡山安積小橋達夫様をお迎えして、お会いできた喜びにひたっています。(吉田)
- ・伊藤浩ガバナー、柳沼様からスマイルいただきました。ありがとうございます。

**本日のプログラム**

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱
3. 今月のロータリーソング 『奉仕の理想』
4. ロータリーの綱領 ・ 四つのテスト
5. ゲスト紹介 国際ロータリー第2530地区ガバナー 伊藤 浩様  
中央分区分区ガバナー補佐 挽野 喜孝様  
地区協議会実行副委員長 柳沼 昭夫様
6. 会長あいさつ 山田 覚 会長
7. ガバナー卓話 伊藤 浩ガバナー
8. ゲストスピーチ 中央分区分区ガバナー補佐 挽野 喜孝様  
地区協議会実行副委員長 柳沼 昭夫様
9. 各委員会報告
10. 幹事報告
11. 閉会点鐘

出席：13名 スマイルボックス：26,000円

**プログラム予定**

- 《 11月はロータリー財団月間 》
- 11月12日(月) 第19回例会 開成山大神宮参拝者休憩所
  - 11月17日(土) 地区会長・幹事会 郡山ビューホテルアネックス
  - 11月18日(日) 国際ロータリー第2530地区【地区大会】 郡山ユラックス熱海
  - 11月19日(月) 地区大会振替 ※例会はありません
  - 11月26日(月) 第21回例会 開成山大神宮参拝者休憩所